

この特報⑦は、5/17 発行の「もも・ネクタリン特報No.⑥」の薬剤散布（散布目安は、6/5～15 頃）が終わってから行なう防除を掲載しています。特報No.⑥の内容を再度、ご確認ください。
悪天候が続く場合は、防除タイミングを逃さないよう、早めの散布を心がけて下さい。

も も

第8回 定期散布

次面には、もも・ネクタリン袋掛けについて記載しています

散布時期 6月下旬 （第7回目の定期散布から14日後）
・散布日の目安：6月20日～30日

散布日 6月 日
散布量 リットル

散布薬剤 水 100リットル当たり

展着剤（ハイテンパワー） 10ml
ナリアWDG 50g （収穫前日まで、2回以内）
イカズチWDG 66g （収穫前日まで、5回以内）

散布量 10アール当たり 500リットル

混用順 水 ⇒ 展着剤 ⇒ ナリアWDG ⇒ イカズチWDG

対象病害虫 灰星病、黒星病、ホモプシス腐敗病、シンクイムシ類、モモハモグリガ、カメムシ類、アザミウマ類

【注意事項】

- ①せん孔細菌病対策：晩生種で発生園は、マイコシールドの1,500倍を加用する。※収穫前規制に注意
- ②ナリアWDGはぶどう（ピオーネ・サニールージュ）、西洋梨（ル・レクチュ）に薬害を生じるため、飛散しないように注意する。
- ③ハダニ類対策：発生園は、コロマイト乳剤の1,000倍（7日前、1回）を加用する。

ネクタリン

第8回 定期散布

散布時期 6月下旬 （第7回目の定期散布から14日後）
・散布日の目安：6月20日～30日

散布日 6月 日
散布量 リットル

散布薬剤 水 100リットル当たり

展着剤（ハイテンパワー） 10ml
ナリアWDG 50g （収穫前日まで、2回以内）
イカズチWDG 66g （収穫前日まで、2回以内）

散布量 10アール当たり 500リットル

混用順 水 ⇒ 展着剤 ⇒ ナリアWDG ⇒ イカズチWDG

対象病害虫 灰星病、黒星病、ホモプシス腐敗病、シンクイムシ類、モモハモグリガ、カメムシ類

【注意事項】

- ①ナリアWDGはぶどう（ピオーネ・サニールージュ）、西洋梨（ル・レクチュ）に薬害を生じるため、飛散しないように注意する。
- ②ハダニ類対策：発生園は、コロマイト乳剤の1,000倍（7日前、1回）を加用する。

- ✚ せん孔細菌病対策の一つとして袋掛け（有袋栽培）を実施して下さい。
- ✚ 「春型枝病斑 切除」＋「定期散布 徹底」＋「袋掛け(6月末までに終了)」により、せん孔細菌病の予防対策を強化して下さい。

1、袋掛けの目的

- ①肌荒れ、裂果防止 ⇒ 日光の直射や風雨によって果面に肌荒れ・サビ・ヒビが生じ、また、成熟前の降雨によって裂果が発生するため、袋掛けによって果面を保護する。
- ②着色促進 ⇒ 着色しにくい品種は、袋掛けによって着色が向上する。また、鮮明な着色に仕上がる。
- ③病虫害対策 ⇒ 降雨による「腐敗性病害」や「せん孔細菌病」の感染予防。野蛾、カメムシ類の吸汁害予防。
- ④適正着果 ⇒ 袋掛けを行うことにより、使用した枚数で着果量を把握できるため、適正な着果管理ができる。

2、袋掛け品種（主要品種）

なつっこ、川中島白桃、黄金桃、幸茜、さくら、白根白桃、ゴールデンピーチ、ネクタリンなど。
上記以外でも、正品率および秀品率向上のため積極的に袋掛けを実施して下さい。

3、袋掛け時期

袋掛けは、生理落果の恐れがなくなり仕上げ摘果が終了したら、順次実施する。
(概ね満開後 50～60 日頃から実施する。)

* 注意事項 *

- ①袋掛けが早すぎると、果実肥大が悪くなったり、生理落果を生じたりする場合がある。
- ②袋掛けが遅すぎると、肌荒れやヒビ等が発生し正品率が低下するため、早生品種は6月末までに、中生～極晩生種は7月中旬までに袋掛けを終了する。
- ③黄金桃などの品種で、せん孔細菌病多発園は、果実病斑を確認しながら仕上げ摘果・袋掛けを実施する。

4、袋の種類参考（詳細については、園芸課・担当技術員にお問い合わせ下さい）

各種サイズ、V切も取り扱っております。

対象品種		商品名	単価(円/枚)	特性
白鳳系・あかつき なつっこ・白桃系 川中島白桃・白根白桃 他	1重袋	新聞黒－10切 (I切)	2.06	・遮光率 97.60%、透気度が良い。
		KMP－8切 (I切)	3.25	・着色増進袋（遮光率 99.25%）
		KM ₂ －8切 (I切)	3.05	・着色増進袋（遮光率 99.80%）
黄金桃など、黄肉品種		KM ₂ －8切 (I切)	3.05	・着色増進袋、無着色栽培兼用(遮光率 99.80%) ・大玉は6切または7切を使用する。
白根白桃、さくら なつっこ、幸茜 川中島白桃	2重袋	Y-ピーチ 22号 TPL ミニ12V切	6.0	・遮光2重袋、外袋のみ除袋。内袋は底なし。 ・除袋後の葉摘みを省くことができる。 ・収穫時まで内紙が残るため、降雨による「こうあ部（果柄周辺）」軟化ロスや、強風による果面のスレを軽減。
		K-ピーチ 22号 TPL ミニ12I切	5.8	
ファンタジア・晶光 サマークリスタル 他		ピーチ 2号 (I切)	2.16	・防虫防雨1重袋
秀峰・和手		ピーチ 22号 S-I切	6.06	・遮光2重袋、内袋の丈が長く、降雨による裂果を軽減。外袋のみ除袋、葉陰等ができてにくい